

New Standard

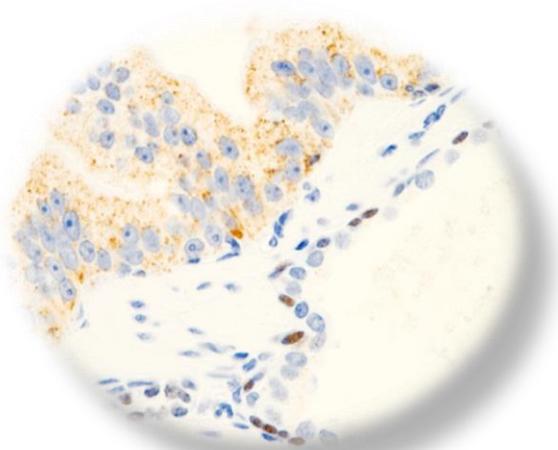
PIN Cocktail (カクテル抗体)

AMACR(p504s)+p63

●前立腺癌の診断において腺管の二相性の消失を確認することは重要です、また、前立腺癌は異型の比較的少ない癌で、時に癌か否かの判断が困難ですが、二相性の消失した腺癌細胞に癌関連蛋白質を確認することで、判断の助けになります。

● α -methylacyl CoA-racemase : AMACR (clone: p504s)は前立腺癌細胞の細胞質内に粗顆粒状の陽性像を示し、非癌腺管には染まりません。P63は非癌腺管に存在する基底細胞の核に陽性像を示します。両者をカクテル抗体とすることで、1枚の免疫染色で癌と非癌の判断が容易となります。

前立腺癌組織染色像



同時に2抗体を染色

P63 ⇒ 基底細胞の核
AMACR ⇒ 腺癌細胞の細胞質

当社のPIN Cocktail (カクテル抗体)は、すでに至適化された状態で販売しており、1度の免疫染色で2種類の抗体を同時に染めることが可能です。

写真提供：長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
病態病理学 教授 福岡順也先生

ラインナップ

PIN Cocktail	p63+AMACA (p504s)	7ml: PKT-17001	3.5ml: PKT-17002
--------------	-------------------	----------------	------------------